

～どなたでも受講出来ます。11月の日商簿記検定試験3級合格を目指しませんか？～

初級簿記講習会

開催のご案内

簿記とは... 簿記は、企業規模の大小や業種、業態を問わずに、日々の経営活動を記録・計算・整理して、経営成績と財政状態を明らかにする技能です。簿記を理解することによって、企業の経理事務に必要な会計知識だけではなく、財務諸表を読む力、基礎的な経営管理や分析力が身につきます。また、ビジネスの基本であるコスト感覚も身につきますので、コストを意識した仕事ができるとともに、取引先の経営状況を把握できるように、経理担当者だけではなく、**全ての社会人に役立ちます。**

【初級簿記講習会内容】 財務担当者に必須の基本知識が身につき、経理事務に役立つ。経理関連書類の読み取りができ、取引先企業の経営状況を数字から理解できるようになる。(日商簿記検定3級程度です。)

この機会に「簿記」を学んでみませんか？



◆日時 平成24年**9月10日**(月)～**10月25日**(木)
※全12回 各回とも**18時～21時** (詳しい日程表は裏面参照)

◆会場 野田商工会議所 (櫨のホール5階) 青年部・婦人会研修室

◆講師 税理士 濱田宏志氏 [千葉県税理士会柏支部]

◆受講料 野田商工会議所 会員 12,000円 [消費税・テキスト代含]

非会員・一般 18,000円 [消費税・テキスト代含]

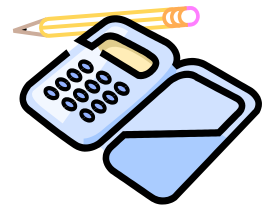
※準備の都合上、8月31日以降のキャンセルにつきましては、返金出来ませんのでご了承ください。

※受講料の中には、検定試験の受験料は含まれていません。試験申込は別途、受講者自身が行う必要があります。

[受験料：3級2,500円。申込期間：ネット・窓口で異なるためお問い合わせ下さい。]



◆定員 30名 (先着順)



「初級簿記講習会」のお申込は、電話・FAX・Eメールのいずれかで

事業所名		区分 いずれかに☑	<input type="checkbox"/> 野田商工会議所会員 <input type="checkbox"/> 非会員 (一般)
ご住所	〒 -	電話 FAX Eメール	() () @
受講者名	[携帯電話]	受講者名	[携帯電話]

※ご記入いただいた情報は、当所からの各種連絡・情報提供の為に利用する他、研修会参加者の実態調査・分析のために利用することがございます。

野田商工会議所 TEL:04-7122-3585 FAX:04-7122-7185 E-Mail:info@nodacci.or.jp 担当:平井まで



野田商工会議所「初級簿記講習会」予定表

回	日程	内 容	備 考
①	9月10日(月)	簿記の基礎1【簿記とは、貸借対照表・損益計算書とは】	開講式
②	9月13日(木)	簿記の基礎2【仕訳と転記、総勘定元帳・精算表とは】	
③	9月20日(木)	簿記の基礎3【損益計算書と貸借対照表、帳簿の締め切り】	
④	9月24日(月)	帳簿と伝票【帳簿とは、伝票とは】	
⑤	9月27日(木)	取引の記帳1【現金・預金の記帳、商品売買の記帳】	
⑥	10月 1日(月)	取引の記帳2【掛け取引の記帳、手形取引の記帳】	
⑦	10月 4日(木)	取引の記帳3【資産・負債・資本の記帳、税金の記帳】	
⑧	10月11日(木)	決算1【決算整理1】	
⑨	10月15日(月)	決算2【決算整理2】	
⑩	10月18日(木)	決算3【精算表と財務諸表、帳簿決算と財務諸表】	
⑪	10月22日(月)	試験対策1【練習問題1】	
⑫	10月25日(木)	試験対策2【練習問題2】	修了証交付 閉講式

※筆記用具、計算器具（電卓等）を各自ご用意下さい。

10回以上出席した受講者には、修了証を交付します。

商工会議所を知ってもらうキャンペーン



TOP SECRET
商工会議所のヒミツ

それは「日商簿記検定」

簿記は財務・経理部門のための資格...という古い常識は、そろそろ捨てた方がいいようです。
いまや、簿記はビジネスの最前線に立つすべての人に必要なスキル。
ライバル会社では、簿記を身につけた人材が、すでに成果を出し始めているかもしれませんよ。

◎日商簿記検定

現在、多くの企業が社員に対して簿記検定の資格取得を奨励しているほか、大学や短大の推薦入試、単位認定の基準に採用されていることなどから、年間約70万人の方々を受験する「日商簿記」として社会的に高い信頼と評価を得ています。

◎このような方々の役に立ちます

- ☑ 企業の経理・会計担当者
- ☑ 利益率を重視する営業担当者
- ☑ コスト管理を求められる管理者
- ☑ 取引先企業の経営状態を把握したい人
- ☑ 公認会計士や税理士等の国家資格をめざす人
- ☑ 税務申告を自分で行いたい人
- ☑ 有価証券報告書等を分析して資産運用を図りたい人

◎このような効果が期待できます

- ☑ 正しく帳簿をつけられる
- ☑ 自社の長所や短所を分析できる
- ☑ 費用や収益率を意識できるようになる
- ☑ 取引先企業の経営状況を把握できる

◎詳しくはホームページで...

- ☑ <http://www.jcci.or.jp/secret/boki.html>